

完了報告書



M 様邸 蕨市

埼玉県

着工日：2017/05/22

完工日：2017/06/05

作成日：2017/06/11



清水塗装株式会社

埼玉県日高市旭ヶ丘262番地2営業本部 埼玉県 知事許可 般-27第68575

TEL:0120-220-255 FAX:042-989-9631



コーキング注入



シーリング注入前にプライマーを塗布してから 密着性を高める為です

その後にコーキング注入

コーキングならし



ひび割れの奥に入れていきます

この作業を2回繰り返します



シーリングの部分は、合計10工程です
これで一安心ですね



丁寧な下地処理が大切です



ここがポイント

- ① ひび割れを埋めた後に、下塗り材を ひび割れの場所に部分塗装します
当社の独自の施工方法です ひび割れの場所により厚く塗ります
コーキングは、ゴム状と考えてください 下塗りも微弾性フィラーと言い少し伸びる塗料です
ここまでの施工方法でしたらひび割れに間違いなく耐久してくれます

この作業をやらないと5年後に大きく違いが出ます モルタル壁はひび割れに弱いです。業者によっては、コーキングをしないでそのまま塗って終わりにする業者もいます



下塗り 1 回目です



下塗り 2 回目



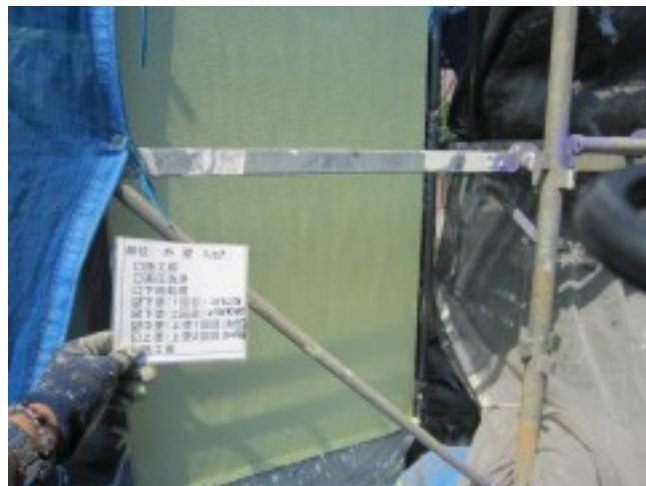
下塗り 2 回目を、ここまで白くする事が大事です 安い塗装はここまでできません
下塗りは、本当に大事な作業なんです
これを怠ると耐久性がグッと下がります

下塗り空き缶





中塗り1回目



上塗り2回目

- ① 他社様と弊社の1番の技術の違いが出るところだと思います 塗料を均等の厚さで塗る簡単のようで難しいことです 薄い厚いを均等にしないとイケません まして、中塗りと同じ色を塗っているのだからわかりにくいので、塗り忘れなどに気を付け慎重に塗ります 経験値が物を言います この大作業の大事さが、経験不足の職人には、理解して貰えないのです



上塗り3回目

非常に簡単に塗りますと何年かすると色褪せが早く、薄く付いた所から、紫外線に負け色褪せしてしまいます
だからこそ慎重に塗装します



上塗り4回目おまけ

少し材料が余りましたので



防水

まずは、ノミや丸のこぎりで切開、予想通りの展開でした 腐ってましたので、広範囲に板を撤去します。



防水板撤去後

中までは、大丈夫でした 良かったです あと何年かこの状況でいたら完全に雨漏りしてました、工事金額も2倍します

これを知らず知らずのうちに悪化した場合は、全て撤去

早期発見で良かったです 現状では、水が床下に溜り抜け道が無いまま、穴の中に水が溜り、木を腐らせていました



防腐剤塗布

この後にコーキング注入して隙間を無くしました



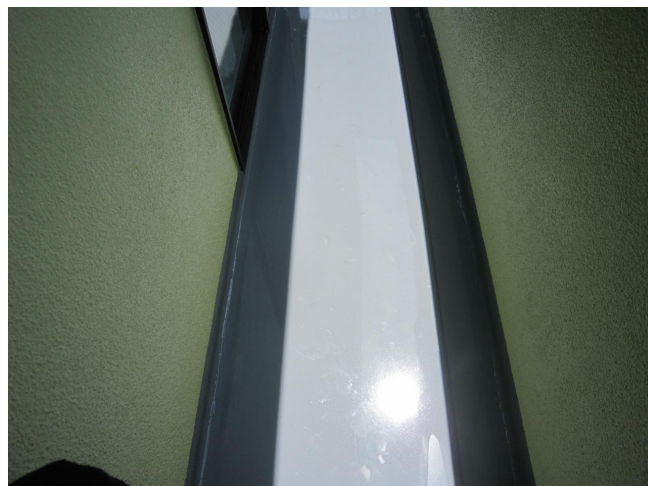
耐水板貼り付け

貼り付け後に、密着性を高めるためにプライマー塗布

裏側にも塗っておきました



ベランダ床全体到下塗り



中塗り1回目

中塗りは、強力なゴムです 以前は、FRPでしたので硬すぎて、板の繋ぎ合わせる所に人間の体重で沈み割れてしまいました 今回のゴム塗料は、何年後も伸びますので、床に穴があくこともありません



中塗り2回目

中塗り2回目これでかなりの厚みが付きました この厚みでしたら1安心です



上塗り

最後に上塗り 水のはじきをよくします

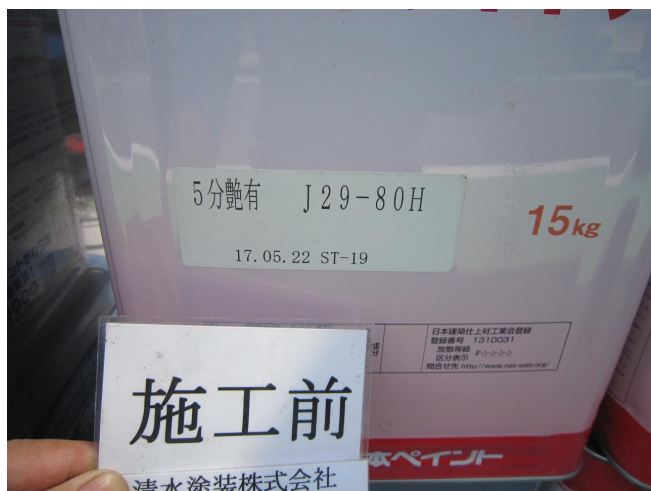


壁材料工事前

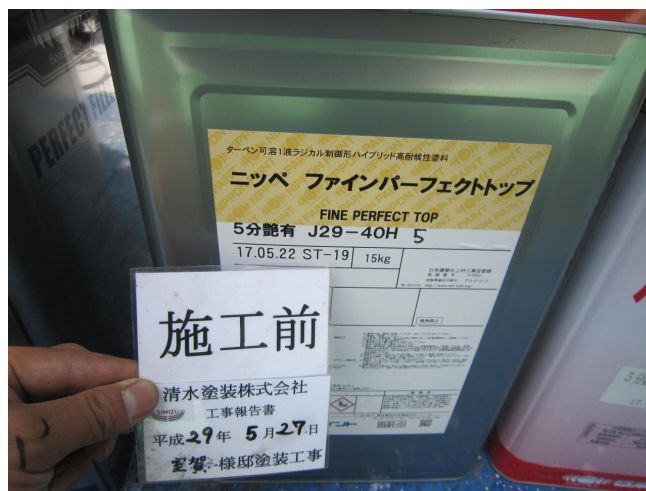


上塗り空き缶

全てつかいました



上塗りロット番号



上塗りロット番号軒破風